

山本 菊池 白石 マックス 大西 藤本 今井
 他多 紗佑 和晃 慎一 シ 明 敬 夫 祝
 数 里 晃 慎 一 シ 明 敬 夫 祝 雄



本展は通常と異なり、作品は殆ど展示しません。鑑賞者はリストの中から作品を選んで各自の机で一点ずつ作品を見ます。図書館でリクエストして、出された本を閲覧するイメージです。

本展は予約制で、1時間毎に4人を定員(先着順)とし、金・土・日曜の午後1時から7時の開催となります。予約は+1artのホームページからお申し込みいただけます。(右記ご参照下さい)。また会期中は参加作家の在廊日を設けます。詳細は後日ホームページに掲載します。

なお本展の参加作家は9名ですが、その他にアントニ・タピエス、やのべけんじ 等々 ギャラリーに委託された立体・平面作品も出品します。なかなか見られない作品の細部を、この機会に心ゆくまでご鑑賞ください。

6月						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

- ① 13:00-14:00
- ② 14:00-15:00
- ③ 15:00-16:00
- ④ 16:00-17:00
- ⑤ 17:00-18:00
- ⑥ 18:00-19:00



ご予約

手にとる展

WHILE FEELING

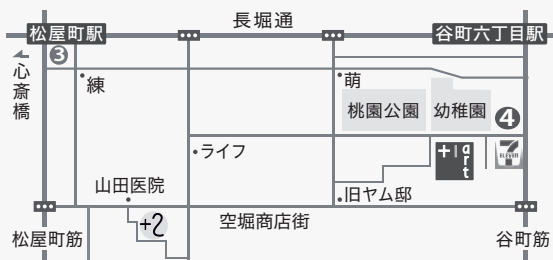
6/09-25

open 金・土・日 PM1-7

(開廊日時は通常と異なります)

全日予約制

IMAI Norio
FUJIMOTO Yukio
SASAOKA Takashi
ONISHI Nobuaki
NISHIJIMA Atsushi
SHIRAISHI Koichi
IKEDA Shiin
KIKUCHI Kazuaki
YAMAMOTO Sayuri
and more



谷町六丁目駅④徒歩1分 出口右手の石段を下り小路を左に
542-0012 大阪市中央区谷町6-4-40 TEL 06-7712-6685

+1art

人間は視覚に頼って生きていますが、現実をありのままに見ているわけではありません。ありのままの現実(それがあるとして)は情報量が多すぎて処理しきれないので必要な情報を選択することで初めて対象が現れます。

他方で触覚は身体に触れるモノを感知するので、情報を選択する前に感覚が働きます。それだけダイレクトに対象に接しているから、触感強いリアリティを持ちます。それではっきり理解できたときに「手にとるようにわかる」と言うのでしょうか。

しかし、ふつう展覧会場で作品に触れることは禁止です。不特定多数が訪れる場所では、作品に触れることができる展覧会を開くのは極めて難しい。一方で作品に関心を持ったなら、もっと知りたくなるのは当然です。一定の条件下で作品に触れることもできる展覧会ができないか? 手にとる展の企画はこうして始まりました。